

JR東海労ニュース

No.1917

2014年2月12日

JR東海労働組合

統一要求・統一闘争で2014JR春闘を闘おう！①

**ベア3500円・定昇1500円×4・夏季手当3.5ヶ月など！
春闘要求を勝ち取ろう！**

本日、本部は2014JR春闘の要求を勝ち取るべく「2014年度賃金引き上げ、夏季手当および諸要求の申し入れ」（申第27号）を会社に提出しました。

春闘を取り巻く状況は、政府が経団連などに「賃上げ要請」を行うなど、ここ数年とは異なる状況です。しかし、賃金引き上げは政府が行うものではありません。賃金引き上げは労働者の団結を背景として、労働組合が会社と交渉を行った結果に勝ち取るものです。

会社は2008年を最後にベースアップを行っていません。しかし、1月末に公表された第3四半期決算（連結）では、過去最高の営業収益、経常利益、純利益を計上しています。会社には私たちの要求に応える支払い能力が十分にあります。

JR東海労は、ベア3,500円と定期昇給の改善、夏季手当3.5ヶ月の他、新幹線開業50周年を記念した商品券の支給、諸手当改善、65歳定年制の実現や54歳原則出向の廃止、専任社員の雇用・労働条件改善などを会社に求め闘います。要求を勝ち取るため全組合員の力で2014JR春闘を闘い抜きましょう！

JR東海労の主な要求

- ◆基本給を全組合員一律3,500円引き上げること。
- ◆定期昇給は現等級経過年数による減額は撤廃すること。また、基準昇給額を一律1,500円とし、全組合員に対し乗数4の定期昇給を行うこと。
- ◆2014年度夏季手当は、基準内賃金と補償措置額の3.5ヶ月分を支給すること。支払い日は6月27日とし、成績率の運用は公正・公平に行うこと。
- ◆東海道新幹線開業50周年を記念し5万円分の「商品券」を支給すること。
- ◆割増賃金や特殊勤務手当など、諸手当を改善すること。
- ◆高齢者の雇用安定のために、65歳定年とすること。
- ◆54歳以上の原則出向を廃止すること。
- ◆「専任社員の雇用条件・労働条件」について
 - ・「経過措置」をやめ希望者全員を65歳まで雇用すること。
 - ・「専任V」を撤回すること。
 - ・専任社員の基本給を一律200,000円とすること。

その他にも、出向社員の労働条件改善、休日出勤の解消、年休完全取得、サービス労働の解消、職場問題の解決などについて要求しました。